２０２２年度3月(２０２３年3月)　月たより　巻頭言

**「絆」**

先週、かちだ幼稚園との年長組ドッジボール大会が行われました。この大会は8年前までルーテル幼稚園で体操講師をしてくださっていた田村忠夫先生（ルーテル藤が丘教会員）が、子どもたちが別の園と交流することで世界が広がると考え、40年近く前から始められたものです。毎年、かちだ幼稚園に行ったりルーテル幼稚園に来てもらったりしながら続けられてきていましたが、感染症拡大のためここ2年間は行き来を控えていました。そして今年、3年ぶりにドッジボール大会が復活いたしました。子どもたちは試合が決まってから、練習にも一層熱が入っていきました。前日の紅白分かれての練習試合では、そらぐみからことりぐみまで全園児が園庭に出て、声をからして応援しました。そらぐみは「頑張ってね。」「負けないで！」と言いながら、応援旗2旗と手作りのポンポンを送りました。
　当日は電車とバスを乗り継いで、かちだ幼稚園までの遠征です。かちだ幼稚園は大きい幼稚園で4クラスと対抗しなくてはなりません。4回の試合は全勝し、かちだ幼稚園からの申し出でかちだ選抜チームとも対戦しましたが、第５戦も勝利してルーテルの圧勝だったそうです。
お弁当の時間に各クラスに報告に行くと、どのクラスの子どもたちも、「やった〜！」「すごーい !!」と我が事のように喜んでいました。のゆりさんは「にじぐみさんおめでとう」のカラフルなポスターをおかえりまでに仕上げ、玄関ににじさんの写真や動画と一緒に張り出しました。
　ドッチボール大会は年長組の活動ですが、こうして全園児が一丸となって気持ちを向け、自分も試合をしたかのように喜びを分け合う様子を見ていると、幼稚園の子どもたちの絆の深さを感じます。まもなく進級・卒園に向かう子どもたちですが、いつでもこの様に自分と人との絆を大切にして、大きく育っていって欲しいと願っています。